



STOP・THE・格差社会! すべての働く者の連帯で「安心社会」を切り拓こう!

連合鳥取は11月14日(金)、倉吉未来中心に148人が結集し「第22回定期大会」を開催しました。1年間の活動の総括と2015年度活動方針・予算を満場一致で承認するとともに、急きよ実施されることとなった「第47回衆議院議員選挙」での湯原俊二さんの「推薦」を決定しました。また、来春4月の「第18回統一地方選挙」での勝利に向けた特別決議も採択されました。

◇フォトニュースもご参照ください。

■はじめに■

今年も異常気象ともいわれる自然災害が数多く発生し多くのみなさんが犠牲になられた。心よりご冥福とお見舞いを申し上げます。

東日本大震災・福島原発事故から3年8か月が経過したが、被災地はまだまだ復興途上である。継続的支援の活動を、連合全体で連携し進めていく。

■春季生活闘争■

2014春闘は「デフレからの脱却」「経済の好循環」「底上げ・底支え」「格差是正」を図るために、月例賃金の引き上げにこだわった取り組みを行った。その結果、中央では1999年以来となる定昇込み平均2%を超える賃上げ回答を引き出すことができた。

賃金格差の是正が依然進んでいない課題が見える。また、昨今の物価上昇や、春からの消費税アップ等を考えると、全体の暮らしの底上げをするまでには至っていない。

2015春闘はこの成果・課題を踏まえ、足下の経済・社会情勢を見極めながら12月の連合中央委員会の方針決定される。「賃上げ」「時短」「政策・制度実現」を3本柱とし、中小・非正規労働者を中心とした「底上げ・支え」「格差是正」に全力を尽くし、「デフレ脱却」と「経済の好循環の実現」をめざしていく。今春闘以上に、私たちの社会的責任が問われる重要な位置づけの春闘となる。

連合鳥取の方針は、中央方針を踏まえつつ、来年1月の拡大執行委員会で議論・決定する。大変厳しい鳥取県だが、構成組織と一体となって、結果を残せる春闘にしていきたい。

■政策・制度の実現と政治活動■

連合は「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて運動を進めているが、今の政治は私たちがめざす社会とはまったく違う方向に突き進んでいる。安倍政権では、将来世代を一生不安定な雇用に追いやられかねない「労働者派遣法」が再提出され、審議入りした。また、働く人の命や健康を守るために「長時間労働の是正」が急がれている中で、いくらかせめても残業代を払わなくともよい「ホワイトカラー・エグゼンプション」の導入に向けた労働政策審議会での審議も年内とりまとめの方向で進められている。

「限定社員制度」、人手不足を口実とした「安易な外国人労働者の受け入れ」などの「労働者保護ルール改悪」を必ず阻止しなければならぬ。

連合は現在、「STOP・THE・格差社会! 暮らしの底上げ実現キャンペーン」の「全国縦断アピールリレー」を展開し、全国各地で労働者保護ルール改悪阻止を訴えている。連合鳥取も、10月17日から19日にかけて取り組んだ。12月5日には、中央と同時に地方連合会が統一集会を行う。連合鳥取もJR鳥取駅前からデモ行進、とりぎん文化会館で集会を開催する。

昨年末の特定秘密保護法の強行採決や、今年7月の集団的自衛権に関する閣議決定等、国の将来を左右する重要政策が国民の議論もなく、政府・与党および政権寄りの一握りの人たちだけで決められており、危惧の念を抱かざるを得ない。「暴走する安倍政権」と対峙しながら運動を進め、決してあきらめず、果敢に立ち向かうことが今求められている。

重平均で3.716円(率1.97%)【昨年比29.6円増】となった。昨年と同一組合での単純平均比較では179円の増、300人以上では402円増加している。しかし99人以下の組合では昨年の289円下回った。全体では一定の成果と前進がある中で、規模間の格差や非正規労働者の

組織拡大■

連合は2020年までに「1000万人連合の実現」をめざして取り組みを進めている。今一番、労働組合を必要としている非正規労働者や中小零細企業で働く人たちに組織の輪を広げ、働く人すべてのインフラをつくらなければならぬ。

連合鳥取も32,000人を目標に組織拡大を進めてきたが、組織の縮小に押され足踏み状態となっている。鳥取

県での労働組合組織率は15.5%で、多くの雇用労働者が労働組合のない企業で働いている。「安全に安心して働ける職場」「公正で働きたいの持てる労働条件」を実現していくには、労働組合の存在は不可欠であり、最重要課題であることを改めて認識しなければならぬ。本部組織化専任チーム・構成組織・連合鳥取・各地域協議会が三位一体となり取り組んでいく。各単組は「企業内未組織労働者」と「子会社関連会社」への組織化に向け取り組みたい。

結集して、お金さえ支払えば簡単に解雇できる「解雇の金銭解決制度」や、解雇しやすいすべての働く人たちの力を

次期参議院選挙、衆議院総選挙も視野に入れつつ、来年の統一地方選挙において、すべての推薦候補者の勝利で、地方からこの政治の流れを変えていかなければならない。後ほど、第18回統一地方選挙の特別決議の採択も予定している。今の政治に失望感があるといわれながらも政治活動は避けて通れない運動である。

る。ぜひとも全構成組織の力の結集をお願いする。

■男女平等参画

社会保障問題、その他

■ 社会保障問題、その他
 昨年の定期大会で確認された「連合鳥取第3次男女平等参画推進計画」を具体的に推進し、結果を残さなければならぬ。男女の賃金・処遇の格差、雇用形態、採用区分、配置の正、職域や雇用採用など多くの課題が山積している。女性の参加率を高め、女性の意見を反映しやすい環境を整える必要がある。連合鳥取も第23回定期大会より「女性の執行委員枠を増やす」など、具体的に取り組みを進めていく。男女がともに生き、仕事も家庭も子育ても男女が共同で担い、ともに社会で活躍できる社会をつくるため、労働組合自らが先頭に立つて運動を推進することが肝心である。年金や医療問題など高齢者に直結する課題は、鳥取高退連と連携しながら取り組みを進めていく。相互扶助として労働組合が立ち上げた「労働金庫」全労済の取り組み、勤労者全体の福祉運動の「労福協運動」への支援と協力も併せてお願いしたい。

■まとめ

■ 各構成組織のみなさんの連合鳥取に対する結集を一層高めたい。1年間の運動を「より確かなもの」にしていく決意を込めて冒頭のあいさつとする。

連合鳥取 2015年度運動方針(要旨)

運動の重点推進事項と特に強化して取り組む事項〈抜粋〉

I. 集团的労使関係の拡大に向けた「1000万連合」実現行動の着実な実践と連帯活動の推進による社会的影響力ある労働運動の強化

- ① 連合鳥取の組織人員目標32,000人の実現に向けた取り組み
 - ・本部組織化専任チーム・構成組織・連合鳥取・地域協議会との三位一体行動の前進
 - ・構成組織内の「企業内未組織労働者」と「子会社・関連会社」への組織化
- ② 連合運動の理解促進に向けた経営者団体や業界団体との連携強化
- ③ 就職を控える若者に対する労働組合の必要性のアピール行動の強化
- ④ 地協活動基盤定着期間最終年の取り組み／「地協の果たす12の機能」
- ⑤ 各種メディアを活用した労働組合の必要性などの組織PR活動の展開
- ⑥ 人材育成、広報宣伝・教育活動の推進
- ⑦ 直加盟組織の産別への加盟促進／オルグ活動とサポートの実施
- ⑧ 「官公部門連絡会」「金属部門連絡会」の機能強化と「交運労協」との連携強化
- ⑨ 青年（男女）委員会・女性委員会活動の推進
- ⑩ 戦後70年の平和運動の推進（世界の恒久平和の実現）／憲法等平和に関する重要課題について理解を深める学習会の実施
- ⑪ 連合鳥取ピースウォークの実施 ⑫ 第86回メーデー大会／2015年4月26日（日） ⑬ 人権課題 ⑭ 「連合エコライフ21」運動
- ⑮ 自然環境保全（「大山ブナ林」復元）運動 ⑯ 連合列島クリーンキャンペーン（青年委員会） ⑰ 連合・愛のキャンパ ⑱ 防災対応

II. 非正規労働者の組織化と処遇改善に向けた社会運動の展開

- ① 「職場から始めよう運動」の浸透と展開
 - ・先行事例の共有化・器材の作成・配布等による「職場から始めよう運動」の浸透
 - ・非正規労働者の組織化と処遇改善、組合参加の促進

III. 働くことを軸とする安心社会の構築に向けた「政策・制度の取り組み」

- ① 「連合鳥取2016年度政策・制度要求」の取り組み
- ② 「公務員制度改革」、「労働法制に関する事項」等、国の制度に関わる政策
- ③ 各種行政審議会等に労働者代表として参画し積極的な政策提言を実施

IV. 労働条件の底上げと社会的横断化の促進とディーセント・ワークの実現

- ① 雇用維持・確保と雇用創出 ② ワーク・ライフ・バランスの実現
- ③ 2015春季生活闘争 ※方針／「拡大執行委員会」（1月）で決定
 - ・中小支援の取り組みを重視 ④ 地場中小労組の春闘を支える運動を推進
 - ・すべての働く者の労働条件の底上げ・底支え・処遇改善に取り組むの実施
- ④ 最低賃金の取り組み
- ⑤ 取引の適正化と公契約運動の取り組み
 - ・連合本部等との連携による「取引関係の適正化」をめざす取り組み
 - ・公契約の下で働く者の公正労働基準を確立（「公契約条例」制定に向けた取り組み）
- ⑥ STOP・THE・格差社会！暮らしの底上げ実現キャンペーンの取り組み
 - ・キャンペーン期間／来年の通常国会終了まで
- ⑦ 労働安全衛生対策 ⑧ 労働審判制度 ⑨ 労働環境改善 ⑩ ディーセント・ワーク実現

V. 男女平等社会の実現に向けた平等参画の強化

- ① 連合鳥取「第3次男女平等参画推進計画」（～2020年10月）に基づいた取り組み
 - ※すべての構成組織の運動方針に「男女平等参画の推進」と「3つの目標」を明記する。
 - 「数値目標」の設定に取り組むとともに、進捗管理とフォローアップを進める。

② 男女平等月間（6月）の取り組み

- ③ 行政要請行動や各種審議委員会への女性登用による積極的な政策提言の実施

VI. 政策実現に向けた政治活動の強化

- ① 中間地方選挙および第18回統一地方選挙（2015年4月）
 - ・民主党と連携して取り組み、「連合の進路」「政治方針」「政策・制度」の基本方針に理解・協力が得られる候補者と推薦協定書の締結を行い当選に向け支援する。
 - ・地方選挙後に予定される次期国政選挙への展望も踏まえつつ、組合員の政治参画意識の継続的な向上や、民主党県連および民主党国会議員候補者予定者などとの積極的な連携をはかり、連合鳥取推薦候補者への支持拡大を徹底していく。
- ② 各級選挙
 - ・公職選挙法や政治資金規正法など選挙運動における法令遵守の徹底
 - ・棄権防止や期日前投票を含めた投票促進運動の展開による投票率向上
- ③ 政治活動の重要性の理解と組合員の自発的な参加促進のための「学習会」の実施。
 - 特に、若年層、女性、非正規雇用労働者を意識した研修会の実施などによる政治活動の底上げをはかる。
- ④ 地域での政治基盤強化／組織内議員擁立なども含めた中期的な課題として検討していく。
- ⑤ 民主党鳥取県連との連携／定例的意見交換会による情報の共有化と意思疎通の促進
- ⑥ 推薦・支持議員団との連携強化
- ⑦ 政治センターの機能強化

VII. 公正なグローバル化を通じた持続可能な社会の実現

- ① 中国吉林省総工会訪中と民間レベルの交流促進／向こう5年間の交流協定書の締結
- ② 国内・海外視察研修への参加



中部地協「推薦議員との意見交換会」で活発な議論!

連合鳥取中部地域協議会は、11月8日(土)夕方、ホテルセントパレス倉吉において、連合鳥取が推薦する興治(おきはる) 英夫鳥取県議会議員と、民主党公認の衆議院鳥取第2区予定候補者の湯原俊二さんを招いて「推薦議員との意見交換会」を開催しました。今回の意見交換会には、中部地区の単組代表者・若年層・女性にも積極的に参加要請し、総勢51人(内女性6人)が結集しました。

最初に、主催者を代表して中部地協米橋達雄議長が「労働組合と政治活動は子育ての延長である。大切に育てた子どもを社会に送り出す時、働きやすい職場や暮らしやすい社会にするために活発な議論を行ってほしい」とあいさつしました。

基調報告では、興治県議会議員から「真の地方創生を鳥取から」と地域課題を中心に、そして、湯原俊二さんから「持続発展可能な社会を次世代につなぐ」とした、この国全体に対する考え方の報告がありました。

また、今回は5グループに分かれ地方再生、子ども子育て、教育、医療、介護、地域公共交通などのテーマで討議を行った後、各グループでの討論内容を発表しました。それを受けた形で興治県議会議員と湯原さんにはそれぞれの立場でコメントをいただき終了しました。



報告する湯原さん



グループ討議の様子(中央/興治議員)

全員当選を果たす!〈鳥取市議会議員選挙結果〉

11月16日(日)、鳥取市議会議員選挙が実施され、連合鳥取が推薦した6人の候補者全員が見事当選されました。組合員のみなさまのご支援に心より感謝いたします。(敬称略)

当選 足立考史(組織内候補) 3,218票(推薦)
※鳥取市立病院労組 鳥取市職労 全水道鳥取支部

当選 椋田昇一(部落解放同盟) 2,337票(推薦)

当選 長坂則翁(民主党) 2,220票(推薦)

当選 上田孝春(部落解放同盟) 1,639票(推薦)

当選 秋山智博(民主党・部落解放同盟) 1,555票(推薦)

当選 勝田鮮二(民主党) 1,500票(推薦)



足立考史さん



椋田昇一さん



長坂則翁さん



上田孝春さん



秋山智博さん



勝田鮮二さん

ご存知ですか? 「連合鳥取第3次男女平等参画推進計画」⑨

「2014男女平等参画実態調査」へのご協力ありがとうございました。
産別・単組の実態と一緒に確認して、一歩ずつでも前進していきましょう。
今回は「産別」の回答について紹介します。

連合のゆるキャラ
ユニオニオン



☆27産別中23産別<92単組>から回答

問1/組合員中、女性組合員は何人ですか?

【回答】女性比率42%

(女性組合員11,051人/全組合員26,265人)

問2/産別の女性役員は何人ですか?

【回答】女性比率8%(女性役員37人/役員総数446人)

※組合員数は4割なのに役員比率は1割に満たない結果。
連合鳥取の数値目標(2017年までに50%)に向けさらなる取り組みが必要です。

問3/産別の大会(鳥取県内で開催)での女性代議員は何人ですか?

【回答】女性参画率17%

※10産別対象(女性代議員62人/登録代議員374人)

問4/産別の運動方針に男女平等参画「連合のめざす3つの目標」への取り組みが明記されていますか?

【回答】明記している 6産別(26%)

明記していない 13産別

無回答 4産別

問5/産別の取り組みについて教えてください

〈回答の中から抜粋〉

- ・産別の女性参画推進計画に基づき、「女性役員の配置」や「決議機関での代議員や議長」への登用を推進している。
- ・男女平等政策への理解を深めるセミナーを開催。
- ・女性組合員が極めて少ない単組が多いので、産別での統一取り組みは行っていないが、女性組合員比率の比較的高い単組の取り組みをフォローしていく。
- ・男女平等参画推進委員会を単組に設置。連合の基本方針・数値計画に基づき、男女が協同して組合活動に参画できる体制づくりをめざし取り組みを行っている。
- ・組合情報紙等で男女平等参画の必要性、実際に行った活動紹介を行った。
- ・女性部で学習会や意見交換を行っている。
- ・組織全体として、女性が主体的に執行委員会、各種委員会に参画できるよう、女性役員のエンパワメントにつながる研修会等を開催予定。……

※先進的な活動を参考に、できることから始めましょう♪

第47回 衆議院議員選挙

よくわかる、すぐわかる、
衆議院議員選挙の投票方法

小選挙区選挙	
候補者名	

小選挙区選挙
←「候補者名」を書く

「政党名」を書く

比例代表選挙

政党名




 連合
投票に行こう！

湯原俊二 必勝総決起集会

日 時／2014年12月11日(木)
19時00分 開会
場 所／米子市公会堂前広場

2014年
12月

日	月	火	水	木	金	土
公示日▶	12/2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13

衆議院議員
選挙投票日

14日

期日前投票ができる日

「期日前投票」は
公示日の翌日から投票日の前日
8:30～20:00までです。

詳しくは市区町村の選挙管理委員会に確認してください

なんても労働相談ダイヤル
ケータイ・スマホからでもOK!

0120-154-052

STOP! 長時間労働・不払い残業・過労死 ホットライン

2014年**12月10日**水~**11日**木 10:00~19:00

上記期間以外も常設しています [見守板](#) [相見板](#)

[連合鳥取](#)
[連合鳥取](#)
[検索](#)

“ザ・議員”

坂野 経三郎

鳥取県議会議員

6月定例県議会において、「残業代ゼロにつながる労働規制緩和に反対する意見書」を会派「絆」が提案しました。

私が提案理由を本会議場で説明しましたが、残念ながら絆以外の交渉会派議員*からは一人の理解も得られず、廃案となりました。私は、「労働者を使い捨てにするブラック企業を今まで以上に増加させることが懸念されるこの新たな制度は、成立したばかりの過労死等防止対策推進法の理念と、逆行するものではありませんか」と力強く主張し、他会派の議員へ賛成するように促しました。

このように、引き続き、働くことを軸とする安心社会を築くために、全力で取り組んでまいります。

※交渉会派(団体)

鳥取県の場合、会派のうち、所属議員数が議員定数の10分の1以上の会派を「交渉団体」といい、鳥取県議会自由民主党、鳥取県議会会派「絆」、鳥取県議会会派希望（のぞみ）がこれに該当します。

議会運営委員会及び代表者会議は交渉団体の議員で構成され、代表質問も交渉団体だけが行うこととされています。



森 雅 幹

鳥取県議会議員

今だけ、儲ければ、景気が良くなれば、それでいいと巨大な借金を続ける。「すべて金で判断し、金で買えない価値をないがしろにする」、「自分だけいい思いをすれば、他の人はどうなってもかまわない」という「今だけ、金だけ、自分だけ」が政治や経済にどんどん広がっています。

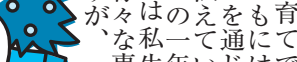
日本人が本来持ってきた、「今はいまうまくいかないが、次世代のために」、「金で買えない価値である信義、公正、友愛を大切にする」、「皆で支えあう共生の社会」を今一度取り戻す必要があると考えています。

「今だけ、金だけ、自分だけ」の自民党政治を今こそ倒し、変えていこうではありませんか。



朝、起きるのがつらい季節になりました。毎日朝夕三匹の犬の散歩をしながら外の空気を感ずるのも早歩き過ぎたなと思います▼散歩の時に犬はこぞとばかりリードをグイグイ引つ張りながら楽しそうに元気に歩きます。(自分が散歩されてるかな!)散歩が終わればご飯の時間です。この時も早くご飯を出してといわんばかりに部屋の中を走り回っています。このような犬の様子や顔を見ていると心が癒されるものです▼しかし最近、ベイトウを山林に遺棄した、というような報道を目にしました。同じ犬種の姿も見えたこともありませんが、ペットを飼っている自分としては悲しい気持ちになりました。ペットも人と同じ命があります。人間の都合でその命が乱雑に扱われる事は無くなつてほしいです▼自分事ですが今年には二人目の子どもが生まれました。毎日子育てで忙しいですが、子どもにはペットとのふれあひを通じて、命の大切さを伝えていきたいものです▼この一年組合員のみなさんは私生活・組合活動とも様々な事があつたと思いますが、一年を振り返りながら来年より年を迎えらるることを願います。

(小次郎)



てんじんちらむ

